

令和4年度 学校教育自己診断 教員 12月実施

回答数 40人

- ④ よくあてはまる
③ ややあてはまる
② あまりあてはまらない
① 全くあてはまらない
- ◎ 肯定的評価が80%以上
○ 肯定的評価が70%以上
△ 肯定的評価が50%以上
● 肯定的評価が50%未満

番号		設 問	年度	人数	④	③	②	①	肯定的評価	前年比	コメント
1	全体 (様子)	生徒は楽しそうに学校に来ている	R04	40	33%	65%	3%	0%	98%	◎	+1%
			R03	38	34%	63%	3%	0%	97%	◎	-3%
			R02	34	44%	56%	0%	0%	100%	◎	
2	全体 (特色)	本校には、生徒や保護者のニーズにあった特色がある	R04	40	3%	58%	38%	3%	60%	△	-13%
			R03	37	14%	59%	24%	3%	73%	○	+2%
			R02	34	3%	68%	29%	0%	71%	○	
3	全体 (主体性)	生徒が主体的に活動できるよう学校全体で支援している	R04	40	10%	50%	40%	0%	60%	△	-8%
			R03	37	19%	49%	32%	0%	68%	△	-6%
			R02	34	20%	54%	23%	3%	74%	○	
4	学校行事	学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている	R04	39	15%	44%	38%	3%	59%	△	-20%
			R03	38	34%	45%	18%	3%	79%	○	-6%
			R02	34	47%	38%	12%	3%	85%	◎	
5	部活動	本校の部活動は活発である	R04	40	5%	25%	58%	13%	30%	●	-12%
			R03	38	13%	29%	47%	11%	42%	●	+1%
			R02	34	3%	38%	46%	14%	41%	●	
6	教科 (計画)	年間の学習指導計画について教科内でよく話し合っている	R04	40	25%	45%	25%	5%	70%	○	-6%
			R03	38	34%	42%	21%	3%	76%	○	-6%
			R02	34	15%	68%	15%	3%	82%	◎	
7	教科 (方法)	生徒の実態を踏まえ、学習形態や学習指導方法の工夫・改善を行っている	R04	40	45%	45%	10%	0%	90%	◎	-2%
			R03	38	45%	47%	8%	0%	92%	◎	+3%
			R02	34	34%	54%	11%	0%	89%	◎	
8	教科 (ICT)	必要な場面で、ICTを活用する授業を実施した	R04	40	55%	35%	10%	0%	90%	◎	+4%
			R03	37	65%	22%	11%	3%	86%	◎	+3%
			R02	34	75%	8%	0%	17%	83%	◎	
9	教科 (評価)	テストの得点だけでなく、色々な側面から学習の評価を行っている	R04	40	70%	28%	3%	0%	98%	◎	+9%
			R03	38	61%	29%	11%	0%	89%	◎	-8%
			R02	34	51%	46%	3%	0%	97%	◎	
10	教科 (講習)	授業以外にも、必要な教科で講習や補習等の取り組みがよく行われている。	R04	40	50%	28%	23%	0%	78%	○	-9%
			R03	38	47%	39%	13%	0%	87%	◎	+13%
			R02	34	31%	43%	23%	3%	74%	○	
11	進路指導	生徒一人ひとりが興味、関心、適性に応じて進路選択できるよう、きめ細かい指導を行っている	R04	39	31%	49%	21%	0%	79%	○	-5%
			R03	38	39%	45%	16%	0%	84%	◎	+15%
			R02	34	28%	42%	28%	3%	69%	△	
12	生徒指導	本校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている	R04	39	23%	62%	15%	0%	85%	◎	+1%
			R03	38	32%	53%	16%	0%	84%	◎	+7%
			R02	34	29%	49%	23%	0%	77%	○	
13	教育相談	教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる	R04	40	28%	50%	23%	0%	78%	○	-8%
			R03	36	25%	61%	11%	3%	86%	◎	0%
			R02	34	31%	54%	11%	3%	86%	◎	
14	いじめ対応	いじめ(疑いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。	R04	39	21%	38%	36%	5%	59%	△	-28%
			R03	38	24%	63%	13%	0%	87%	◎	+6%
			R02	34	24%	57%	16%	3%	81%	◎	
15	教育環境	教育環境が整備されている	R04	40	5%	58%	33%	5%	63%	△	+7%
			R03	38	17%	39%	44%	0%	56%	△	+9%
			R02	34	3%	44%	35%	18%	47%	●	
16	教育環境	清掃がいき届いている	R04	40	0%	35%	43%	23%	35%	●	-6%
			R03	37	11%	30%	54%	5%	41%	●	+2%
			R02	34	3%	36%	42%	19%	39%	●	
17	教員の話し合い	本校の教育活動について、教職員でよく話し合っている	R04	40	15%	35%	45%	5%	50%	△	-18%
			R03	38	24%	45%	26%	5%	68%	△	+29%
			R02	34	3%	36%	42%	19%	39%	●	
18	教員の話し合い	評価の在り方について話し合う機会がよくある	R04	40	30%	53%	18%	0%	83%	◎	-1%
			R03	38	39%	45%	16%	0%	84%	◎	+29%
			R02	34	15%	39%	42%	3%	55%	△	
19	人間関係	教育活動における問題意識や悩みについて、相談し合えるような人間関係はできている	R04	40	20%	45%	28%	8%	65%	△	-19%
			R03	38	42%	42%	13%	3%	84%	◎	+29%
			R02	34	23%	32%	39%	6%	55%	△	
20	振り返り	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている	R04	40	20%	40%	38%	3%	60%	△	-19%
			R03	38	32%	47%	18%	3%	79%	○	+8%
			R02	34	26%	45%	26%	3%	71%	○	
21	保護者対応	生徒や保護者からの相談や要望に対して誠実に対応できている	R04	40	23%	55%	23%	0%	78%	○	-14%
			R03	36	47%	44%	8%	0%	92%	◎	-5%
			R02	34	39%	58%	3%	0%	97%	◎	
22	保護者対応	教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている	R04	38	21%	55%	24%	0%	76%	○	-10%
			R03	37	32%	54%	14%	0%	86%	◎	+2%
			R02	34	16%	68%	13%	3%	84%	◎	
23	広報	学校案内やリーフレット、ホームページなどの広報資料は整備されている	R04	39	31%	49%	21%	0%	79%	○	-5%
			R03	38	42%	42%	13%	3%	84%	◎	+2%
			R02	34	42%	39%	12%	6%	82%	◎	

コロナ感染防止・熱中症対応等、安全安心を優先した実施計画と生徒の希望との乖離を感じている教員が増えたことによる。生徒の意識調査では、行事に対する学校の工夫を高く評価している状況があり、生徒達の自己実現の場を確保し、実施方法を以前(日常)の形態に戻せるよう改善を図る。

入部の段階では7割弱の生徒が入部している。外部指導員の活用や他校との連携等、部員の活動を継続的に保障できるよう校内体制を維持してまいります。

15期生から教育課程が刷新され、令和元年以降、教科また学校全体で協議をすすめてきた。新教育課程実施初年度、単元目標を得るために教材を工夫し、また、授業展開もペアワークやグループワーク等学習形態の工夫を凝らしていることが、高い肯定的回答となっている。引き続き、「わかる授業」を実現し、自分の学びを創造できる力の育成に取り組んでまいります。

個々の興味・関心・適性に応じて選択した進路を実現できるよう基礎学力の向上を図るとともに、入学・入社に際しては、必要な手続きを事前に確認し、家庭との連携を行う等、進路実現に努めてまいります。

生徒指導においては、教員間の情報共有を素早く行い、個々の状況を踏まえ適切な指導を行うよう努めている。
また、生徒相談委員会を毎週開催し、生徒状況を確認・情報共有するとともに、必要に応じて外部機関と連携した対応を行ってきた。それらの状況を教員間で共有し対処してきたが、解決に至るまでに時間を有する案件が続いたことが肯定回答が減じた要因。校内で、情報共有を図り、学校組織として生徒の状況把握・支援に努めてまいります。

生徒・保護者の認識とはギャップがあり、校内美化については肯定的回答が改善されていない。次年度は、清掃徹底週間等に生徒・教職員ともに校内美化に取り組む等、教員の認識改善に努めてまいります。

昨年同様、コロナ感染防止対策や直面する課題に個々対処している状況で、生徒の家庭学習時間、遅刻過多・登下校時の安全指導等の諸課題や専門コースの活性化等、本校の課題について校内議論を深めることができなかった。

広報活動(学校説明会・HPの更新)は、総務部を中心に行っており、HP(車便り、校長ブログ等)の更新は、例年以上に行った。情報発信にあたっては、部顧問から画像・説明文書等のデータソースを準備し、一早く情報発信するような仕組みを構築した。HPに掲載された記事を見た中学生が、随時見学に応募する等、広報活動が積極的に行われている成果である。